

議題(2)

平成27年度 実施事業について

男女共同参画後期計画（H27～H31）の
主要課題

- (1) 企業等への男女共同参画の啓発
 - ①セクハラ、マタハラ等のハラスメント防止対策の推進
 - ②意思決定過程における女性の参画促進
 - ③ワーク・ライフ・バランスの推進、就業形態や職場慣行の見直しの推進
- (2) セクハラ、マタハラ、DV等の相談窓口の情報提供と充実
- (3) あらゆる世代に向けた男女共同参画に関する学習機会の充実
- (4) 女性の地域活動・職場等での意思決定過程への参画意識や積極性を高める啓発

1.講演会・研修による啓発

(1) 職員研修

目的 : 市内ワーク・ライフ・バランス推進啓発、キャリアアップ意識の啓発

日程 : 5/19 (火) 14:30~15:00 瑞穂市職員 管理職向け
5/21 (木) 13:30~15:30 瑞穂市職員 一般職向け

講師 : 瑞穂市男女共同参画推進審議会 副会長 平田 芳子さん



5/19 (火) 参加者約40名



5/21 (木) 参加者約40名

(2) 女子学生と社会人女性との交流会 【岐阜県主催／朝日大学・瑞穂市共催】

目的 : 女性が継続して働くこと、結婚・出産と仕事との両立等のキャリアデザインに関する啓発。

テーマ: 「私らしさを発見しよう! 夢のを見つけ方・描き方」

日程 : 平成27年10月28日(水) 13:00~15:00

場所 : 朝日大学 学食

参加者: 朝日大学学生(44名)及び市内で働く社会人の女性(16名)
合計60名

アンケートによる満足度: 朝日大学学生 97.7%、社会人女性 100%



市内協力企業・団体：13団体（計16名）

- 大垣共立銀行 穂積支店
 - キッコーマン ソイフーズ株式会社
 - NPO法人キッズスクエア瑞穂
 - 十六銀行 穂積支店
 - 社会福祉法人 新生会 サンビレッジ瑞穂
 - スタジオアルパ
 - 説田音楽教室
 - 武山アナウンスオフィス
 - 名和内科 巢南リハビリセンター
 - 日本郵便株式会社 巢南郵便局
 - 株式会社ハイビックス
 - 社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会
 - 瑞穂市役所
- （50音順）

（3）瑞穂市PTA連合会母親委員会での講演会

目的：現役母親世代に向けた社会参画意識や自己決定力を高めるための啓発

日程：12/14（月） 10:00～11:15

講師：NPO法人参画プラネット 代表理事
渋谷 典子氏

テーマ：「イマドキ！地域で生きる★女性のチカラ」

参加者：約100名
（30～40代の女性が
90%以上）

アンケートによる満足度：98.7%



2.広報誌による啓発（平成26年から継続実施）

市内で活躍する女性の男女共同参画についての考え方をコラム形式で広報誌に掲載。

目的：女性に対する地域活動や職場等での積極性や参画意識の啓発
女性の働き方や生き方についてあらゆる世代への啓発

掲載実績：

掲載月	役職	名前
H26.6月	朝日大学法学部 専任講師・瑞穂市男女共同参画推進審議会 会長	宮坂 果麻理さん
H26.9月	特定非営利活動法人キッズスクエア瑞穂 理事長	相浦 良子さん
H26.11月	株式会社ハイピックス代表取締役社長	高井 順子さん
H27.3月	瑞穂市農業委員・農業部長・岐阜県女性農業経営アドバイザー・ 柿振興会女性部「柿りん」代表	高田 里美さん
H27.6月	子どもの本を読む会かんがるう代表	熊崎 文さん
H27.9月	スタジオアルパ(アルパ演奏ボランティア)	澤田 智美さん
H27.11月	瑞穂市社会福祉協議会 事務局長	宇野 睦子さん
H28.3月	瑞穂市立穂積小学校 校長	高田 かがりさん

3.その他の啓発

(1) 市内事業者等への啓発

市商工会を通じて、市内企業にむけた情報発信・啓発物品の配布。

①岐阜県出前講座

日程：5/25（月）市商工会総会にて岐阜県出前講座（約20分）

参加者：約120名

内容：「岐阜県子育て支援企業登録制度・子育て支援
エクセレント企業について」
→制度の紹介、登録のメリット、
県内企業の取組事例を紹介。

②情報発信

市商工会会報6月号に同封、850部

- ・男女共同参画基本計画（概要版）
- ・「子育て支援企業登録制度・子育て支援
エクセレント企業について」ちらし
- ・啓発用クリアファイル



(2) 男女共同参画に関する啓発パネルの展示

児童手当現況届・給付金受付会場において
岐阜県が作成した啓発パネルを展示
(6/15~6/22)

<啓発パネルの内容>

- ・男女共同参画社会ってどんな社会？
- ・「ドメスティック・バイオレンス」って？
- ・岐阜県男女共同参画の取組について



(3) 国勢調査調査員説明会（平成27年8、9月） での啓発

啓発物品配布 約270名
(うち男性201名、60代以上62%)



(4) 成人式（平成28年1月）での啓発

啓発物品・各相談窓口周知ちらし配布

約500名

(5) 男女共同参画に関する啓発ポスターの製作・展示

岐阜グランドボウル内「瑞穂市の拠点」において、男女共同参画に関する啓発ポスターを展示。（印刷協力：朝日大学）



＜ポスターの内容＞A1サイズ

- ・瑞穂市男女共同参画基本計画（後期）について
- ・ワーク・ライフ・バランスの取組み推進について
- ・配偶者等からの暴力（DV）防止について

基本目標Ⅰ 女性がともに育ちつくりあげる社会

実施期間	達成率	達成率	達成率
2021年度	85%	80%	85%
2022年度	90%	85%	90%
2023年度	95%	90%	95%

実施期間	達成率	達成率	達成率
2021年度	80%	75%	80%
2022年度	85%	80%	85%
2023年度	90%	85%	90%

基本目標Ⅱ ワーク・ライフ・バランス

実施期間	達成率	達成率	達成率
2021年度	75%	70%	75%
2022年度	80%	75%	80%
2023年度	85%	80%	85%

基本目標Ⅲ 配偶者等からの暴力（DV）防止

実施期間	達成率	達成率	達成率
2021年度	65%	60%	65%
2022年度	70%	65%	70%
2023年度	75%	70%	75%

瑞穂市男女共同参画基本計画（後期）について

「ワーク・ライフ・バランス」で、男性も女性も働きやすい職場をつくりましょう！

ワーク・ライフ・バランスとは、勤務時間や通勤手段などの都合を関係なく、働き続けたいと希望する従業員と、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みのことです。

※本計画は、瑞穂市男女共同参画基本計画（後期）に基づき、令和5年度までに達成することを目標としています。

◆ 瑞穂市内の企業の取り組み

人社（役員、従業員）の両方から取り組むことにより、働き続けたいと希望する従業員と、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みを推進し、働き続けたいと希望する従業員を確保することを目指しています。

◆ 企業長による働きやすい職場づくり

働きやすい職場づくりとは、働き続けたいと希望する従業員を確保し、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みのことです。

◆ 働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組み

働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組みとは、働き続けたいと希望する従業員を確保し、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みのことです。

◆ 働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組み

働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組みとは、働き続けたいと希望する従業員を確保し、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みのことです。

◆ 働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組み

働き続けたいと希望する従業員を確保する取り組みとは、働き続けたいと希望する従業員を確保し、仕事と家庭生活の両立を支援する取り組みのことです。

配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）には、いろいろな形跡があります

ドメスティック・バイオレンス（DV）とは、配偶者やパートナーなどからの暴力のことを指します。

◆ 配偶者等からの暴力の形跡

配偶者等からの暴力の形跡には、身体的暴力、精神的暴力、性的暴力などがあります。

◆ 配偶者等からの暴力の被害者への支援

被害者への支援には、相談窓口、シェルター、法律相談などがあります。

◆ 被害者への支援窓口

瑞穂市男女共同参画センター、瑞穂市DV相談センター、瑞穂市DV被害者支援センターなどがあります。

◆ 被害者への支援窓口

瑞穂市男女共同参画センター、瑞穂市DV相談センター、瑞穂市DV被害者支援センターなどがあります。

瑞穂市男女共同参画センター

TEL: 098-274-7377

受付時間 午前 9:00-11:00、午後 13:00-17:00

休館日 日曜日、祭日、年末年始

議題(3)

平成28年度 実施事業について

1. 講演会・イベント等による啓発

(1) 文化講演会

毎年開催する文化講演会で、「生涯学習自主事業・男女共同参画事業」として男女共同参画に関するテーマでの講演会を実施する。

- 日程 平成28年10月16日(日)
- 時間 13:00～14:30(開場12:30)
- 場所 瑞穂市総合センター サンシャインホール
- 参加費 無料(託児あり)
- テーマ 「いつも前を向いて～学ぶ楽しさ・生きる楽しさ～」
- 講師 タレント・戸板女子短期大学客員教授
菊池 桃子 氏
※テーマ及び講師は担当課(生涯学習課)で選定
- 集客方法 男女一緒の参加者に記念品を渡すことにより男性の参加を促す。
- スグール 広報8月号で告知

(2) 学生×社会人のワールドカフェ

目的 : 平成27年8月に成立した女性の活躍推進法の概要、自分らしい働き方やキャリアビジョンについて考える啓発。

主催 : 瑞穂市、朝日大学

テーマ: 「話して深めよう! 働くこと～学生×社会人のワールドカフェ～」

日程 : 平成28年6月29日(水) 14:00～17:00

参加者: 朝日大学学生(34名)及び市内在勤の社会人(21名)
合計55名

講師 : 特定非営利法人あゆみだした女性と子どもの会 理事長
廣瀬 直美さん

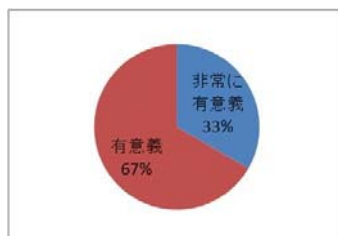
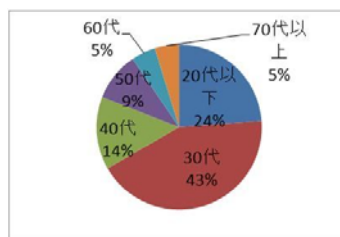
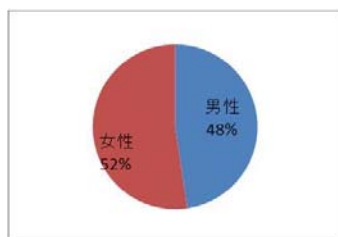


協力企業・団体：13団体（計21名）

- 岐阜県
 - 大垣共立銀行 穂積支店
 - キッコーマン ソイフーズ株式会社
 - 十六銀行 穂積支店
 - 社会福祉法人 新生会 サンビレッジ瑞穂
 - スタジオアルパ
 - 説田音楽教室
 - (株)宝機材
 - 武山アナウンスオフィス
 - でんきはうすいのうえ（有）エヌケー
 - 名和内科 巣南リハビリセンター
 - 濱仙商店(株)
 - 社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会
- （50音順）

参加者の声（社会人）

アンケート回収率 21名/21名（100%）

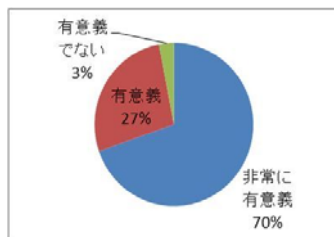
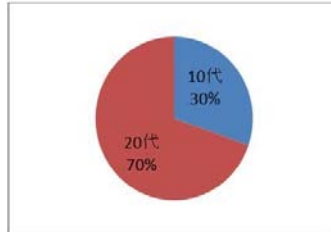
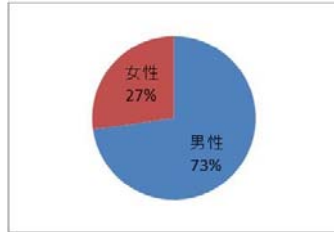


<多かった意見>

- いろんな角度から様々な意見が聞けて、自らの振り返りができた。（他7件）
- 学生の生の声を聞くことができ、他の社会人の方から学ぶことも多かった。（他5件）
- 学生の意見を参考に若手の育成や支援に活かしたい（他2件）

参加者の声（学生）

アンケート回収率 33名/34名（97.0%）



<多かった意見>

- ・いろんな世代、業種の社会人の話が聞けたから。（他18件）
- ・自分とは全く違う考え、自分に無い価値観を聞いてよかった。（他2件）
- ・仕事を知ること、自分の理想にあった仕事の見つけ方など、職業選択や就職活動の参考になった。（他9件）

「男女共同参画推進のためのワールド・カフェ実践手引書」（文部科学省）



2015年11月作成

なぜ、男女共同参画にワールド・カフェが有効なのか？

1. 身近なテーマだからこそ、誰もが話せる。
2. 少人数だからこそ、本音が話し合える。
3. カフェのような雰囲気だからこそ、難しく感じない。
4. 席替えによって、多様な視点を得られる。
5. 対話の中で、様々な気づきや学びを得られる。



文部科学省発行「男女共同参画のためのワールド・カフェ実践手引書」より

2. 広報誌による啓発（平成26年から継続実施）

市内で活躍する女性の男女共同参画についての考え方をコラム形式で広報誌に掲載。

目的：女性に対する地域活動や職場等での積極性や参画意識の啓発
女性の働き方や生き方についてあらゆる世代への啓発

掲載実績：

掲載月	役職	名前
H28.6月	武山アナウンスオフィス	武山 幸子さん
H28.9月	岐阜グランドポウル	支配人 神田 和代さん
H28.11月	(仮)男性保育士に聞く男女共同参画	瑞穂市職員(男性保育士) 4名
H29.3月	未定	

3.その他の啓発

(1) 市内事業者等への啓発

市商工会を通じて、市内企業にむけた情報発信・啓発物品の配布。

①岐阜県主催「イクボス講座」の紹介
内容：従業員のワーク・ライフ・バランスを考える「イクボス」を養成する

②情報発信

- 市商工会会報6月号に同封、870部
- 女性の活躍推進法（概要版）
- 「子育て支援企業登録制度について」ちらし
- 啓発用クリアファイル
- 学生×社会人のワールドカフェ参加依頼



(2) ふるさと応援寄附金「女性のくらし彩るまちづくり事業」の経過報告

事業の種類	
① 安全で快適なまちづくり事業	道路・水路・街路灯・防犯灯・消防防災・下水道計画
② 心豊かな住みよいまちづくり事業	公園・遊び場・交流広場・コミュニティセンター
③ 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり事業	保育所・放課後児童クラブ・子育て支援・障がい者福祉・保健予防
④ 希望を育むまちづくり事業	幼稚園・小中学校・体育施設・文化財・生涯学習
⑤ 活気あふれるまちづくり事業	農業・商工業・企業誘致・観光・交流事業
⑥ 市民が主体のまちづくり事業	行財政改革・協働のまちづくり・情報化の推進
⑦ 女性のくらし彩るまちづくり事業	女性の活躍推進・男女共同参画事業
⑧ その他市長が必要と認める事業	特に指定はありませんが、元気な瑞穂市を応援します。特別に指定することもできます。